

ワルファリンK錠0.5mg「トーフ」

を服用される患者さんへ

大切な注意です。必ずお読みください。

指導・監修

東京医科大学八王子医療センター
センター長 高沢謙二先生（循環器内科 教授）

あなたは、ワルファリンカリウムによる抗凝血薬療法（こうぎょうけつやくりょうほう：血を固まりにくくする治療）を受けています。

血栓が生じたり、**出血**が強まる危険を避けて、最善の治療を受けるために、この説明書に記された注意事項を必ず守ってください。

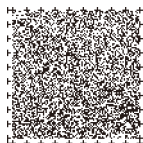


実物大

他院や他の診療科で受診する際には、医師、歯科医師、薬剤師にこのお薬を飲んでいることを必ず伝えてください。

中面以降もお読みください。

この指導せんの内容は音声コードにしています。活字文書読み上げ装置に通すことで、音声として聞くことができます。



1 誤って、指示された量よりたくさんのお薬を飲んでしまった場合は、すぐに主治医や薬剤師に連絡してください。

2 このお薬による治療を行っている間は、定期的に受診し、必ず主治医の指示を守って飲んでください。

- あなたの治療に最適なワルファリンカリウムの量と服用方法を、血液凝固能検査などの血液検査結果により決める必要があります。そのため定期的に血液検査を行う必要がありますので、指示された受診日を守ってください。

- お薬を飲み忘れた場合は、気が付いたときにできる限り早く飲むようにしてください。

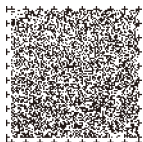
ただし、飲むべき時間から半日以上たった場合は、忘れた分のお薬は抜いて、次から規則的に飲んでください。**絶対に2回分を一度に飲んではいけません。**



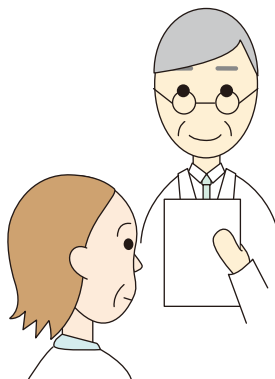
正しく服用してください

3 次のような場合は、必ず事前に主治医や薬剤師に相談してください。

- 手術や抜歯など**出血**を伴う処置を受けるとき
- 他の薬を服用したり、止めたりするとき
とくに、**アスピリン**などの**鎮痛剤、解熱剤、あるいは風邪薬などの一般薬**をご自分で薬局から買って飲む際には、主治医や薬剤師に相談してください。



この指導せんの内容は音声コードにしています。活字文書読み上げ装置に通すことで、音声として聞くことができます。

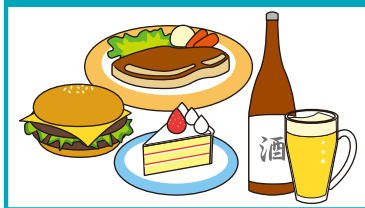


4 日ごろの生活では次の点に注意してください。

このお薬の服用中は**出血**が止まりにくくなっています

- ケガをして**出血**する可能性のある仕事や運動は避け、また、打撲などで**内出血**を起こさないように注意してください。
自分でキズをつけるようなことは絶対にしてはいけません。
- かたよった食事はせず、体調を整えることに気を付けてください。

かたよった食事は 控えてください



以下のことを守ってください。

- 極端に脂肪分が多い、または少ない食事は避ける
- お酒を毎日飲まない
- お酒を一度に多く飲まない

- ビタミンKを含む食品（たとえば、**納豆**、**クロレラ食品**、**青汁**など）はワルファリンK錠の効果を弱めてしまうため、このような食品を食べる習慣を持っている方は、摂取を控えてください。

摂取を控えてください (ビタミンKを含む食品)



- 歯ぐきや鼻からの**出血**、**血尿**、**血便**のほか、**原因不明の出血**など、普段と違うところに気付いた場合は、すぐに主治医の診察を受けてください。
- このお薬を飲んでいる間は、妊娠しないよう注意し、妊娠を希望する場合は、主治医に相談してください。

5

このお薬を保管する際は、次の点に注意してください。

- お薬は、光の当たらないところに、湿気を避けて保管してください。
- お薬は、こどもの手が届かないところに保管してください。

6

他院や他の診療科で受診する場合は、
次の点に注意してください。

- 他の医師や歯科医師の診察を受ける際、また、思いがけない事故などにより他院で受診する際は、必ずワルファリンK錠を飲んでいることを伝えてください。

以上の注意点についてはご家族やまわりの方に知っておいてもらい、
治療への協力を得られるのが望ましいでしょう。

病院、薬局等、医療機関名



東和薬品株式会社